

慶應外語 2020 年度春学期		シラバス Syllabus	
外国語科目	レベル	曜日	担当講師名
ロシア語	初級	月曜日	齋須直人
講座名	初級ロシア語—文法3—		
使用テキスト	テキスト名： 阿部軍治・山田恒 編著『現代ロシア語の基礎（改訂版）』 出版社： 大学書林		

当講座の目標

この授業は基礎コースを引き継いで、教科書『現代ロシア語の基礎』を第14課「名詞の複数形の格変化」から始めて第22課まで学習することが目標です。ロシア語文法の後半戦で、越えなければならない大きな山がいくつもあります。ロシア語学習でもっとも地味な努力が求められる時期と言っても過言ではありません。ですが、この後半戦のトンネルを抜ければ、実際に辞書を使ってさまざまなロシア語の文章に挑戦していけるようになります。ぜひ一緒にがんばって学習していきましょう。

授業は教科書にそって進めていきます。文法事項の説明をし、みなさんに練習問題を解いていただき、解説をするというのが、基本的な授業スタイルです。ただし、文法項目によっては授業時間内に練習問題を最後まで取り組む余裕がない場合もあります。その際は解答を配付しますので、各自必ず確認をし、不明の箇所は翌週に質問をしてください。時間的にかなり厳しい状況ではありますが、今後の学習のためにも履修目標の文法事項まで一通り説明し終える予定です。

文法の学習は、新たに学ぶ事項であっても、それまでの学習の蓄積の上に成り立っていますので、「復習と検定対策」の授業でしっかり基礎固めをしつつ、この「文法3」で新しい文法事項を学んでいただければ、より効率よく、強固な文法力が身につきます。単科Aのみの履修を考えている方も、木曜の「復習と検定対策」も併せて履修していただくことを強くお勧めいたします。

授業では、基礎文法の完成に重点をおいているため、ネイティブの音声教材を使用しません。ですが、語学の学習ではヒアリングももちろん欠かすことのできない要素です。この点はぜひ受講生のみなさんに意識していただいて、たとえばNHKのテレビやラジオのロシア語講座を視聴するなどして補っていただきたいと思います。

なお、学期末の最後の授業ではテストを行い、出席や平常点を加えて成績をつけます。

この講座は、基本的には、「基礎級／基礎コース」を履修し終えた受講生が対象となりますが、これに相当するロシア語文法の学習を終えられている方、文法の学習は一通り終えたもののちょっと自信がない方、過去に学習したもののブランクがあって復習したい方、そういった方々も歓迎いたします。

学習範囲の分量が多いので、できる限り、予習・復習を行って授業に臨んでください。辞書を引くのに（電子辞書だとしても）、まだまだ手間や時間がかかると思いますが、そうした日々の積み重ねが語学の上達には必須です。そして、読み書きはもちろんですが、ロシア語を話したり、聞いたりすることにも繋がっていくような文法の力をつけることを目指しましょう。

講座回数	講座日	講座の計画
第1回	4月13日	テキスト：第14課 1. 男性名詞の複数の格変化、2. 中性名詞の複数の格変化 3. 女性名詞の複数の格変化
第2回	4月20日	テキスト：第15課 1. 動詞の体、2. 完了体未来
第3回	4月27日	テキスト：第15課 3. 動詞の体の形成（1）
第4回	5月11日	テキスト：第16課 1. 定動詞と不定動詞、2. 定動詞と不定動詞の変化
第5回	5月18日	テキスト：第16課 3. 動詞の体の形成（2）
第6回	5月25日	テキスト：第17課 1. ся 動詞、2. ся 動詞の変化 3. 普遍人称文、4. 三人称・複数一人称の命令形
第7回	6月1日	テキスト：第18課 1. 人称代名詞の格変化、2. 再帰代名詞 себя（自身） 3. 人称代名詞を用いた表現、4. 個数詞（2）、5. 不定数詞
第8回	6月8日	テキスト：第19課 1. 形容詞の格変化、2. 順序数詞（2） 3. 定代名詞（1）、4. 名詞化した形容詞
第9回	6月15日	テキスト：第20課 1. 所有代名詞の格変化、2. 指示代名詞の格変化 3. 定代名詞（2）の格変化
第10回	6月22日	テキスト：第21課 1. 合成式比較級、2. 単一式比較級短語尾、3. 単一式比較級長語尾 4. 合成式最上級、5. 単一式最上級、6. 比較級短語尾+всего, всех
第11回	6月29日	テキスト：第22課 1. 関係代名詞、2. 関係副詞、3. 否定代名詞 4. 否定副詞、5. 不定代名詞・不定副詞
第12回	7月6日	確認テスト 授業の総復習
<p>担当講師から受講生へのコメント：</p> <p>シラバスはあくまで目安です。実際に授業が始まって、みなさんの様子をみながら、適切なテンポで進めていきます。授業中に理解できなかったことは、そのままにせず、いつでも遠慮なく質問してください。語学の習得には地道な努力の積み重ねが必要ですが、できるだけ楽しく学んでいきましょう！</p>		